

「特別展 ^{かわいい} Kawaii 日本美術 ー若冲・栖鳳・松園から熊谷守一までー」特製和菓子

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe 椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe 椿」オリジナルです。また、素材と季節感到こだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

波とうさぎ ^{Nami to Usagi}

愛らしい小さな白兎が、波の上を跳ねている様を扇面型の練切りで表現しました。あんは、上品な甘さの黒ごま風味。（黒ごま入りこしあん）



守屋多々志
《波乗り兎》



春着 ^{Harugi}

「羽根つき」のハネをワンポイントにあしらい、可愛らしい子どもがきている春着（晴れ着）を練切りとこしあんで表現しました。（こしあん）

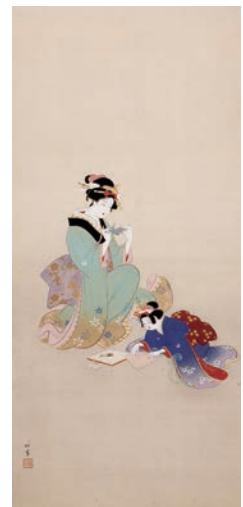


小茂田青樹
《愛児座像》



雲鶴 ^{Unkaku}

松園の描いた二人の娘たち。あどけない少女が一心に折っている折鶴をモチーフにしました。なめらかな食感の和菓子です。（淡雪羹）

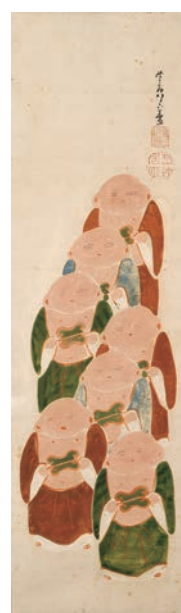


上村松園
《折鶴》（部分）



初夢 ^{Hatsuyume}

新しい年の皆様の御多幸を祈って、古くから京都で作られている伏見人形の布袋さまをイメージし、きんとんに仕上げました。（抹茶風味・つぶあん）



伊藤若冲
《伏見人形図》



ほたる火 ^{Hotarubi}

ふっくらとしたほたるぶくろの花をかたどったKawaii和菓子。ほどよい甘さと品のよい淡い色彩が魅力です。（こしあん・練り切り）



熊谷守一
《ほたるぶくろ》
静岡県立美術館蔵



※所蔵表記のない作品はすべて山種美術館蔵

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ￥650 ◎ 抹茶 ￥750
- ◎ 丸子紅茶 ￥650 ◎ 今月のお茶 ￥650
- ◎ お茶セット ￥1,000 ◎ お抹茶セット ￥1,100
- ◎ ケーキセット ￥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ￥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ￥500